

戦場体験を記録する「孫」の上映会

& 戦場体験を語り継ぐ元兵士の証言

8月10(月)～13日(木) 中野ZERO 視聴覚ホール&展示室

あの未曾有の大戦に動員された旧日本軍兵士・軍属は789万人。戦没者310万人、帰国できたのは353万人。その後の記録は何処にもなく、当時の少年兵も80歳を超えました。今や健在者は40万人前後と推定されます。語り継ぐ時は、あと僅かです。

- 映画**
- 「語らずに死ねるか!」 長尾栄治監督、企画製作(株)ユニモト、文化庁支援作品
 - 「戦争の中の子どもたち」 昭和19年、中野区の野方国民学校の児童達の疎開映像
 - 「ラーゲリから帰ったオールドボーイたち」 いしとびたま監督 シベリア抑留体験者に取材
 - 「冬の兵士 ～ファルージャ特別編」 田保寿一監督 イラク戦争帰還米兵の証言

- 証言**
- 猪熊得郎さん(80歳) 兄と二人の少年兵 兄は回天搭乗員に、弟はシベリアへ
中島裕さん(83歳) シベリア抑留 固く掘れない凍土に仲間を葬る、明日は我が身か
藤原重人さん(84歳) 中国 食糧の徴発、てん足老婆の命乞いを忘れぬ
阿部英夫さん(92歳) 2.26 制圧、徐州作戦、ノモンハン、ボルネオ、昭和21年ゲリラ戦終了
谷口末廣さん(88歳) ミンダナオ島 ジャングルを彷徨、日本兵の遺体に会うとホッとした
安田誠さん(86歳) ルソン島 富永司令官以下が台湾に逃亡、捨てられた兵隊となる

- 展示**
- 「戦争の記憶」 写真家・山本宗補展
 - 映画「花と兵隊」公開記念特別展示 ビルマに残留をした未帰還兵に取材した映画より
 - 「戦場体験史料館」出張展示 史料館に寄せられた貴重な資料

会場 中野ZERO本館B1F 視聴覚ホール&展示室
JR中野駅南口 徒歩5分(線路沿いを左へ)

入場料 500円(1日間・入退場自由)
但し、展示室、「土と兵隊」、「戦争の中の子どもたち」のみの参加は無料です。

時間	8月10日(月)	8月11日(火)	8月12日(水)	8月13日(木)
10:00~	映画「語らずに死ねるか」			
11:00~	トーク 長尾栄治監督他	証言 中島裕さん	「土と兵隊」(昭和14年)	11:15「冬の兵士」特別編
11:55~	記録映像「戦争の中の子どもたち」(昭和19年の映像記録)			
12:40~	映画「語らずに死ねるか」			
13:45~	証言 猪熊得郎さん	証言 谷口末廣さん	証言 藤原重人さん	証言 安田誠さん
14:40~	14:45「ラーゲリから帰った・・・」	「冬の兵士」(監督来場)	証言 阿部英夫さん	14:45「戦争の中の子どもたち」
15:35~	映画「語らずに死ねるか」(16:30終了)			

語り継ぎ・記録する老若が一堂に！

9月17日(木) 日比谷公会堂 1時～3時半

中国、フィリピン、ニューギニア、硫黄島、満州、シベリア、武蔵、等々。「語らずによいか」の思いを共有する元兵士・軍属と、記録に取り組む孫・子世代が西から東から集います。ぜひ、あなたも。(12時開場・入場無料)

お問い合わせ先：戦場体験史料館・戦場体験放映保存の会
〒114-0023 東京都北区滝野川6-82-2 (社)マスコミ世論研究所内
TEL 03-3916-2664(火・木・土日祝) FAX 03-3916-2676